

すっぽんぽんで若い男女入り乱れ！

本能とカラダを全開にさらけ出す○学生仲良しクラスメイトの男子生徒4人と専門学校へ通うお姉さん5人

貸し切り状態の田舎の混浴露天風呂でセックス盛りの見知らぬ男と女が出会い、果たしてどこまで自由に大胆に乱交が出来るのだろうっ！？

第三話

「おっきくなってるじゃんっ！！勃起勃起っ！！！」

「ほんとおっ！すっごいねえ！！」

お姉さんたちの脚は半ば無意識に駆け足で少年たちに近づいていく。

ある程度の距離まで近寄ったお姉さんたちは、湯煙の間からもう一度少年たちのペニスを凝視！！

凝視！！凝視！！

そして、腕組みして頷くのだった。

「凄い凄い。やっぱ元気だわ。フムフム・・・」

「だよね、あれなら合格だっ！！よろしいよろしいっ！」

お姉さんたちは少年たちの股間にぶら下がった、少年特有の先っぽが剥けたてでピンク色の、しかし“巨大”なそのペニスにご満悦で納得の様子。

声からしてもう少し幼い男の子が入ってきたのかと直感では高を括っていただけに・・・。

「あたしたちも脱いじゃお脱いじゃおっ！！」

「うんっ！！男の子たちだけ脱いでくれてるんじゃ、あたしたち悪いもんね～～」

「そうそうっ！！男女水入らずの混浴だもんっ！！」

お姉さんたちは束の間の“警戒”でガードしたボディを再び“全開”っつ！

全裸で楽しそうに弾けている少年たちにならった形だ。

お姉さんたちは年上の社会人の成人男性のガッシリした逞しいカラダも大好きだが、年下の若造たちのムッチムチピッヂの肉体も大好物。

「裸っ！！あたしたち裸になっちゃったあっ！！へへへっ！！」

おっぱいとお尻を全開にしてブルンブルンと体を震わせている。

彼女たちは、自分たちの有り余る性欲を満たしてくれる”雄（おす）”であれば誰彼かまわず大好きな、普段は真面目でだけビッチな、色気たっぷりセックス大好き女集団なのだ。

みんな

笑顔！！！

弾ける

笑顔！！！！！

そして・・・・

弾ける・・・・

カラダ！！！！！！！！

体験版はここまでです。

もし内容を気に入っていただけましたら、
続きを製品版でお楽しみいただけますと光栄です。